

# 赤十字おおやま

NO. 03

Okayama Chapter



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

日本赤十字社の

成り立ちをご存知ですか？



さのつねたみ  
佐野常民

〈1822年-1902年〉

日本赤十字社の創始者。大蔵卿、  
元老院議長など、政府の要職を  
歴任。岡山県出身の緒方洪庵が  
創設した適塾で学んだ。

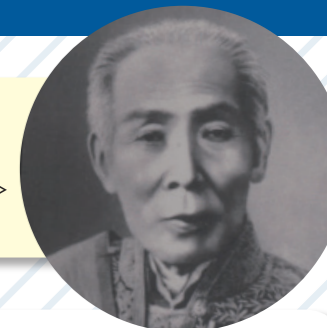
人間を救うのは、人間だ。

Our world. Your move.

# 日本赤十字社の成り立ちをご存知ですか？

日本赤十字社には、1877年から続く「人を救う」141年の歴史があります。  
その歴史を作ったのは、1867年にパリ万国博覧会に参加していた佐野常民。  
そこで、アンリー・デュナンが中心となって創設した赤十字を知ったことに始まります。

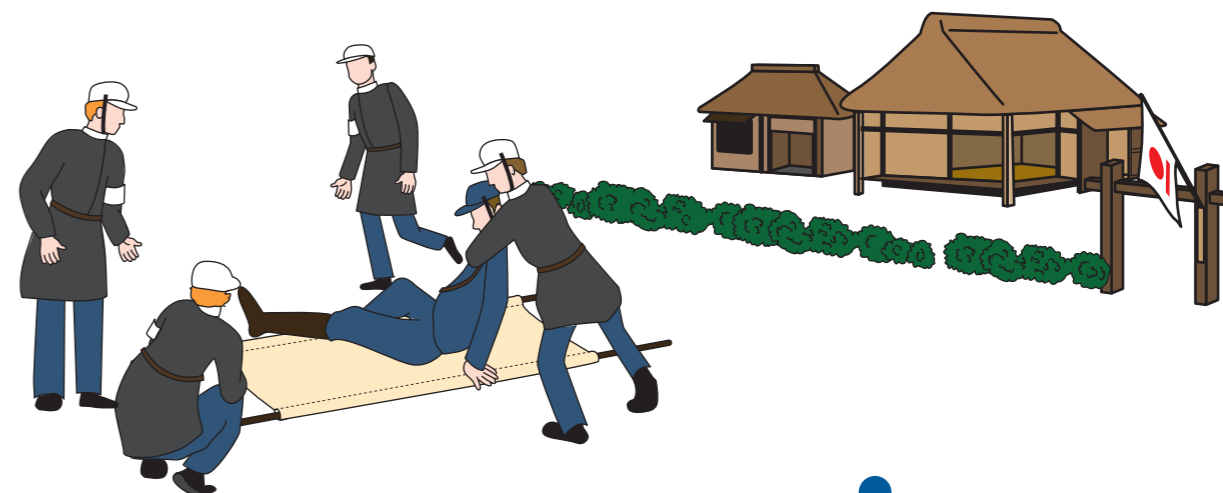
さの つね たみ  
佐野 常民  
<1822年-1902年>



日本赤十字社の歴史を作った佐野常民

## 多数の傷病者を目にし立ち上がる

1877年(明治10年)に西南戦争が勃発。佐野は多数の傷病者を救うため、同年3月、政府に対しヨーロッパの赤十字と同様の救護団体「博愛社」をつくらうと政府に願い出ますが無念にも却下されます。



## 敵味方の区別なく助ける

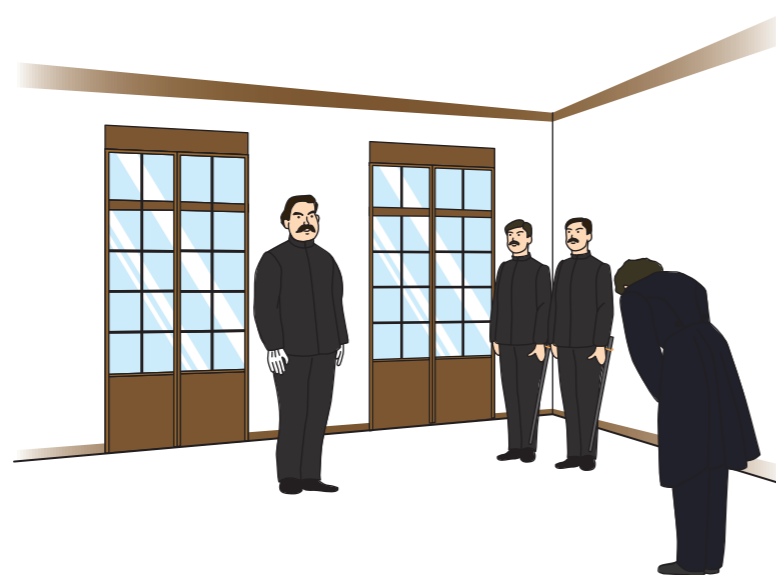
「博愛社」の救護員は、西南戦争による負傷者を敵味方の区別なく助けました。この活動を機に社員(会員)も徐々に増加し、「博愛社病院」も開設されました。

1877

1887

## 「博愛社」設立の許可を得る

佐野はあきらめませんでした。ただちに熊本へ赴き、政府軍の総指揮官だったありすがわのみやたるひと 有栖川宮熾仁親王に「博愛社」の設立を直訴し、同年5月に許可を得ました。



## 「博愛社」から「日本赤十字社」へ

1886年(明治19年)に日本政府がジュネーブ条約に加入したのを機に、翌年の1887年(明治20年)、社名を「博愛社」から「日本赤十字社」へと改称し、佐野は初代社長となりました。



国際赤十字の一員として認められたことにより、「赤十字マーク」を  
使えるようになりました。



## 平成29年度日本赤十字社の決算概要

### 一般会計

●翌年度以降の  
継続事業のために  
74億1354万7千円  
(19.5%)

●次年度繰越金  
33億428万8千円  
(8.7%)

●赤十字施設の  
設備投資の  
ために  
38億7999万  
5千円  
(10.2%)

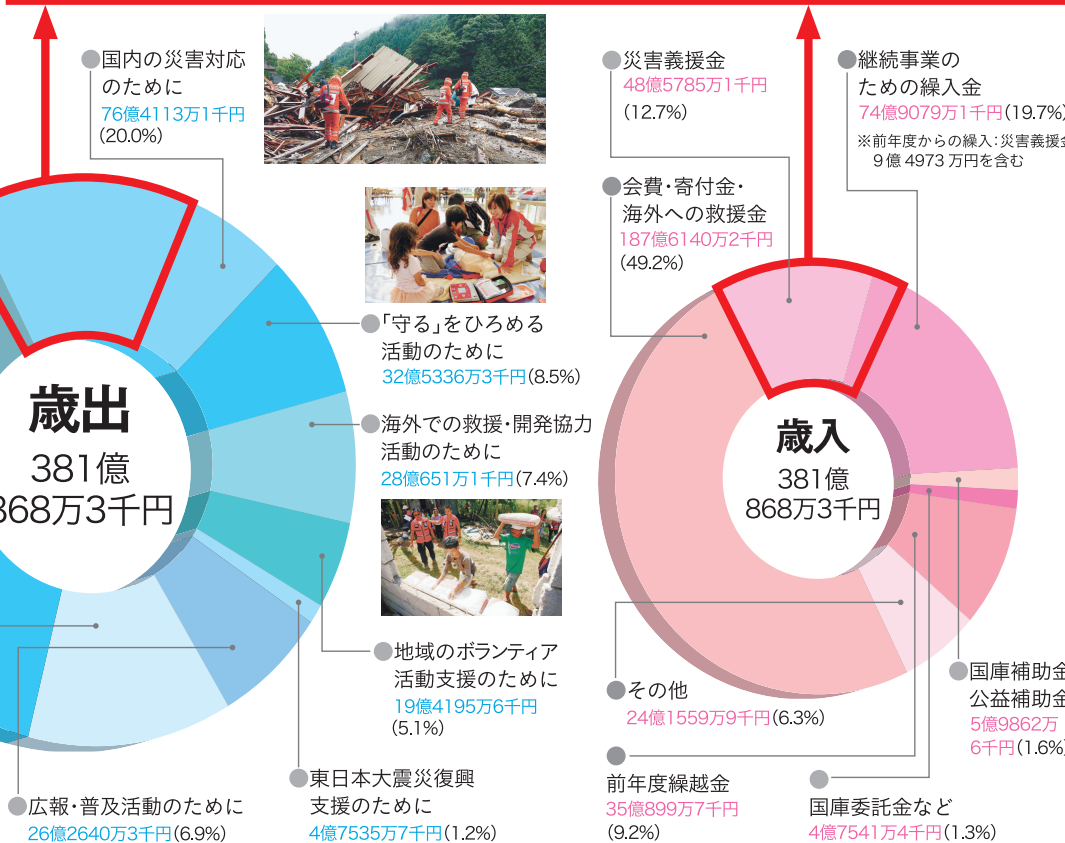
●事務管理のために  
47億6612万6千円  
(12.5%)

## 災害義援金 58億758万1千円

【内訳】

平成29年7月5日からの大雨災害義援金	24億3316万6千円
秋田県大雨災害義援金	9342万1千円
平成29年台風第18号災害義援金	6458万9千円
平成29年台風第21号災害義援金	3315万9千円
平成28年熊本地震災害義援金	11億1572万6千円
平成28年台風10号等災害義援金	8898万6千円
平成28年糸魚川市大規模火災災害義援金	5683万7千円
平成28年鳥取県中部地震災害義援金	1578万1千円
東日本大震災義援金	19億591万2千円

※義援金はその全額を被災された方々に届けます。



●国内の災害対応  
のために  
76億4113万1千円  
(20.0%)



●「守る」をひろめる  
活動のために  
32億5336万3千円  
(8.5%)

●海外での救援・開発協力  
活動のために  
28億651万1千円  
(7.4%)



●地域のボランティア  
活動支援のために  
19億4195万6千円  
(5.1%)

●東日本大震災復興  
支援のために  
4億7535万7千円  
(1.2%)

●広報・普及活動のために  
26億2640万3千円  
(6.9%)

●災害義援金  
48億5785万1千円  
(12.7%)

●会費・寄付金・  
海外への救援金  
187億6140万2千円  
(49.2%)

●その他  
24億1559万9千円  
(6.3%)

●前年度繰越金  
35億899万7千円  
(9.2%)

●継続事業の  
ための繰入金  
74億9079万1千円  
(19.7%)  
※前年度からの繰入：災害義援金  
9億4973万円を含む

●国庫補助金や  
公益補助金  
5億9862万  
6千円  
(1.6%)

●国庫委託金など  
4億7541万4千円  
(1.3%)

※「災害義援金」58億758万1千円は、平成29年度にお預かりした  
48億5785万1千円及び前年度にお預かりしていた9億4973万円の合計。

決算書の詳細はウェブサイトをご確認ください。 [www.jrc.or.jp/about/financialresult/](http://www.jrc.or.jp/about/financialresult/)

## 「平成30年7月豪雨災害義援金」 受付および送金状況のご報告

### ■受付状況

**94億9,589万3,621円**  
(平成30年10月26日現在)  
※日赤本社受付分を含む。

### ■「平成30年7月豪雨岡山県災害義援金」配分委員会への送金状況

第1回目	3億2,501万1,601円	(平成30年7月27日 送金)
第2回目	11億2,684万7,704円	(平成30年8月1日 送金)
第3回目	37億5,200万8,102円	(平成30年8月28日 送金)
第4回目	23億9,369万5,127円	(平成30年9月28日 送金)
第5回目	18億9,833万1,087円	(平成30年10月31日 送金)
<b>計</b>	<b>94億9,589万3,621円</b>	

